



位置図

A1 S=1:2500
A3 S=1:5000

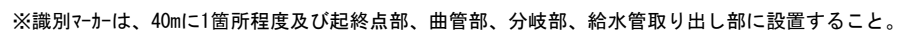


名称	形状	新設
配水管	D1P (GX) φ 200	564.7m
〃	D1P (GX) φ 150	4.3m
排泥管	H1VP φ 50	1.6m
仕切弁	φ 200	3
〃	φ 150	1
〃	φ 75	1
消火栓	φ 75	1
空気弁付消火栓	φ 75	2
空気弁	急速 φ 25	2
不断水分岐工	φ 250 × φ 200	1
不断水仕切弁	φ 250	1
〃	φ 150	1

名称	形状	撤去・廃止
既設配水管	D1P φ 250	564.7m
既設仕切弁	φ 250	3
〃	φ 150	1
既設消火栓	φ 75	3
既設空気弁	φ 25	1

工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設替工事（国府・安乗地区その2）		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	位置図		
縮 尺	図示	図面番号	1
志 摩 市 上 下 水 道 部			

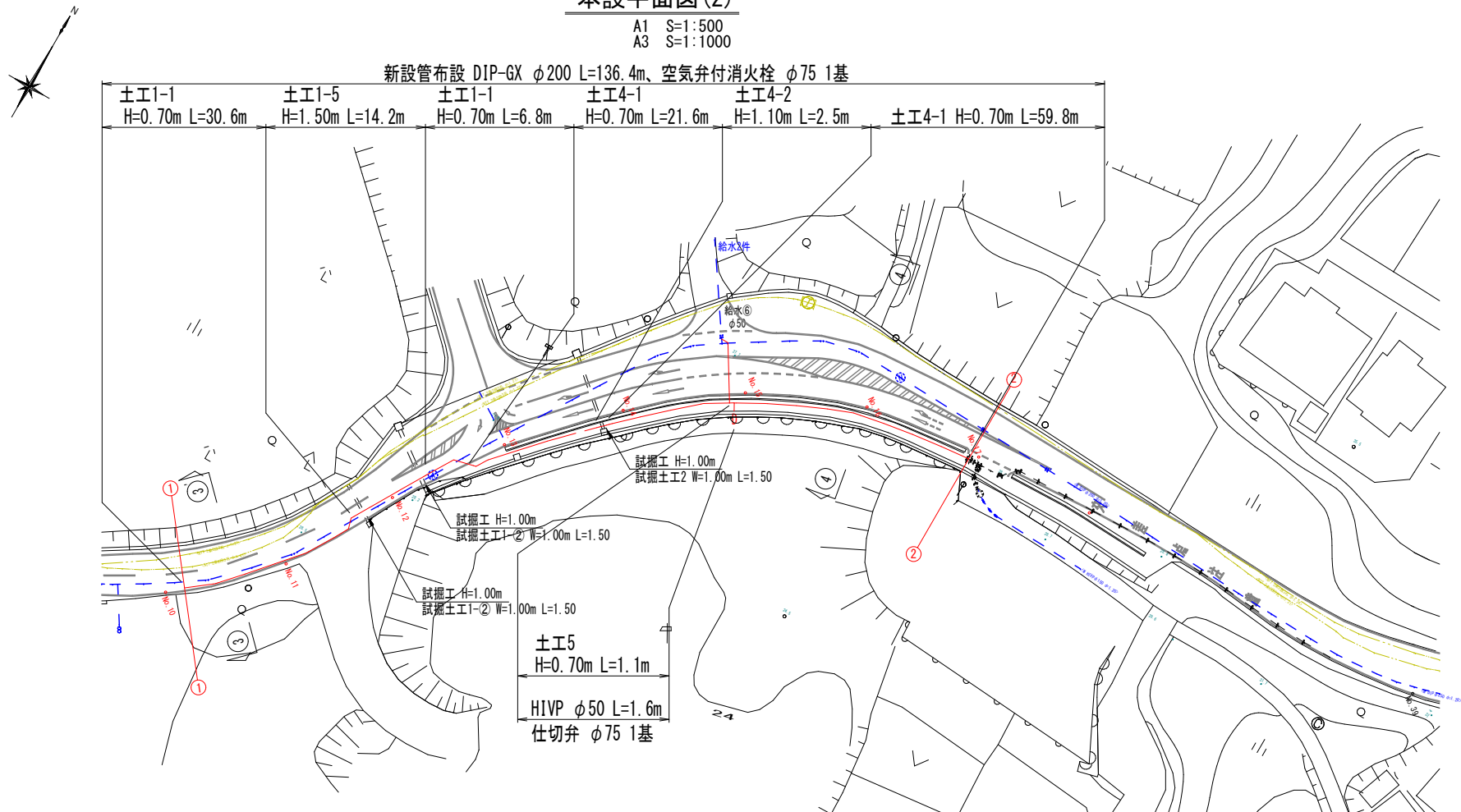
A1	S=1:500
A3	S=1:1000



工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設管工事（国府・安楽地区その2）		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	本設平面図(1)、本設配管図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	2
志 摩 市 上 下 水 道 部			

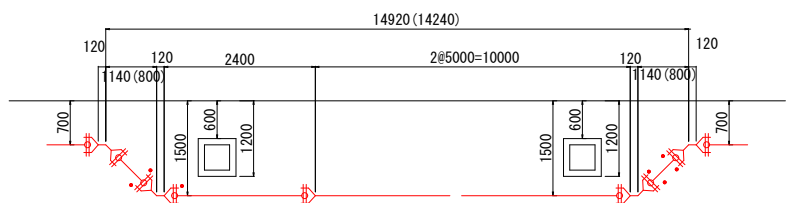
本設平面図(2)

A1 S=1:500
A3 S=1:1000



B部断面図

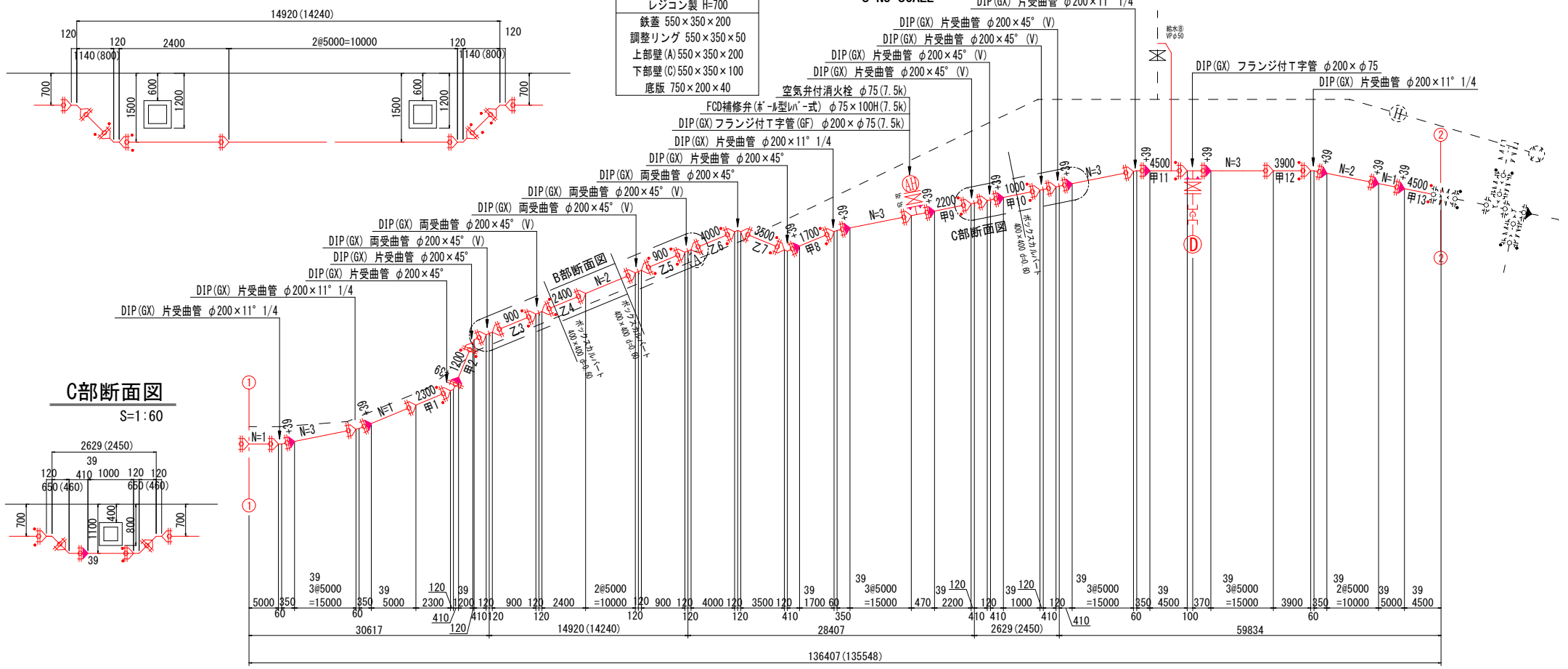
S=1:60



本設配管図(2)

S=NO SCALE

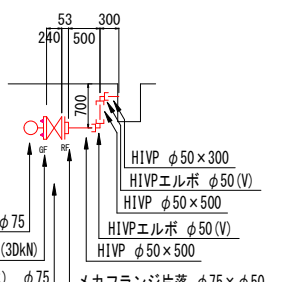
消火栓BOX 角形1号
レジコン製 H=700
鉄蓋 550×350×200
調整リング 550×350×50
上部壁(A) 550×350×200
下部壁(C) 550×350×100
底板 750×200×40



排泥管詳細図

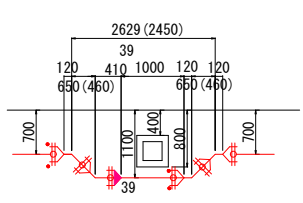
S=1:60

仕切弁BOX 円形1号
レジコン製 H=700
鉄蓋 φ216型
上部壁(A) φ250×200
下部壁(C) φ250×φ350×200
底板 φ250×40



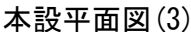
C部断面図

S=1:60



※識別マークは、40mに1箇所程度及び起終点部、曲管部、分岐部、給水管取り出し部に設置すること。

工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設替工事 (国府・安東地区その2)
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内
図面の種類	本設平面図(2)、本設配管図(2)
縮 尺	図示 図面番号 3
志 摩 市 上 下 水 道 部	



新設管布設 DIP-GX $\phi 200$ L=222.4m、空気弁付消火栓 $\phi 75$ 1基、仕切弁 $\phi 200$ 1基

±I1-1 H=0.70m L=222.4m

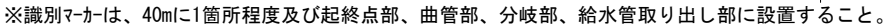


S=NO SCALE

仕切弁BOX 内腔1号
レジコン製 H=700
鉄蓋 φ240型
下部壁(AC) φ250×φ350×300
底版 φ250×40

仕切弁BOX 円形1号
レジコン製 H=1200
鉄蓋 φ240型
上部壁(A) φ250×200
中部壁(B) φ250×300
下部壁(C) φ250×φ350×300
底板 φ250×40

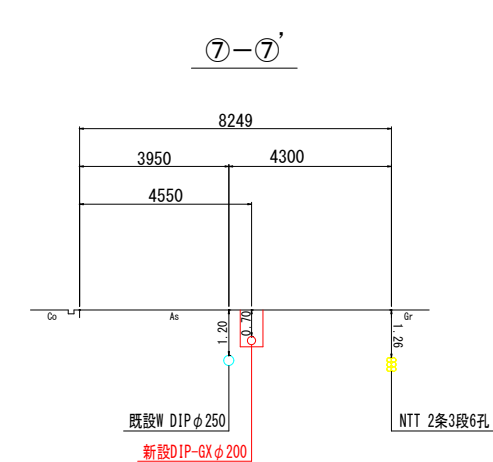
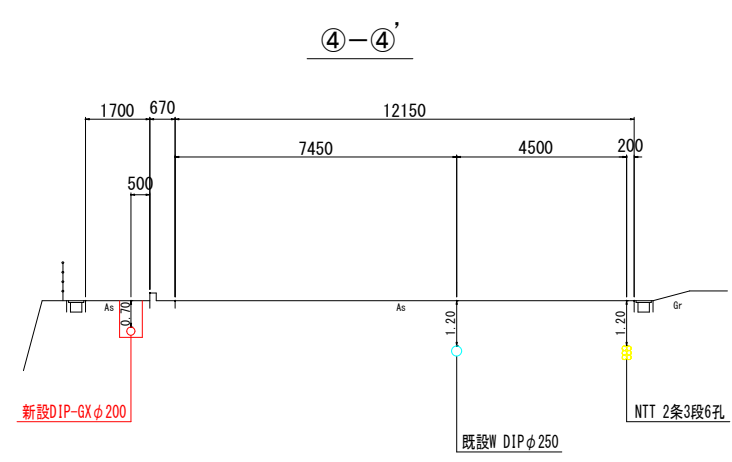
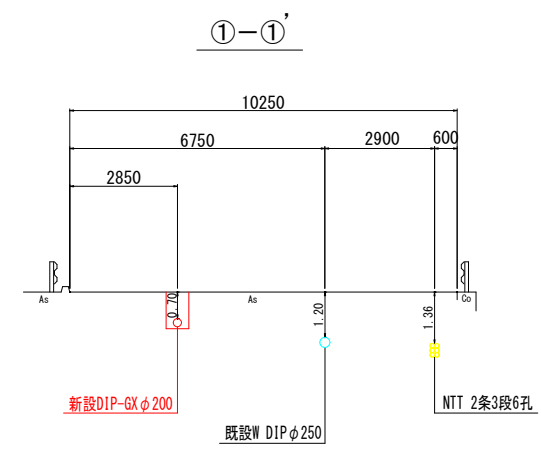
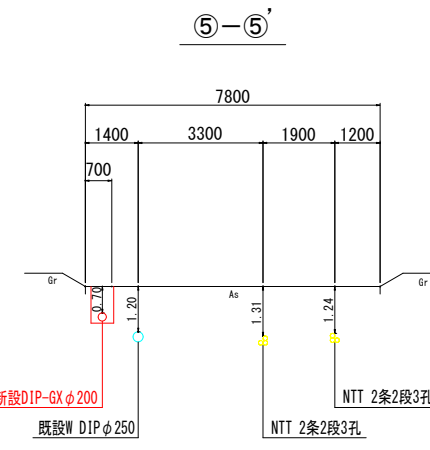
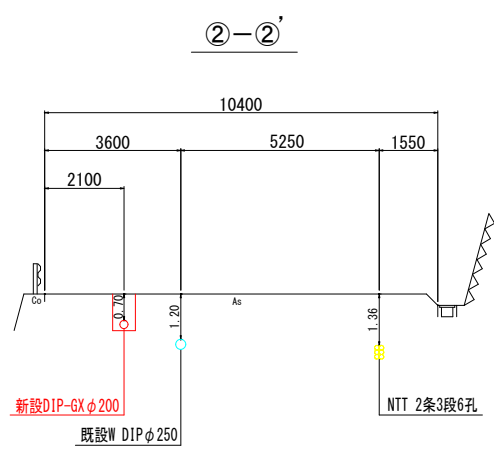
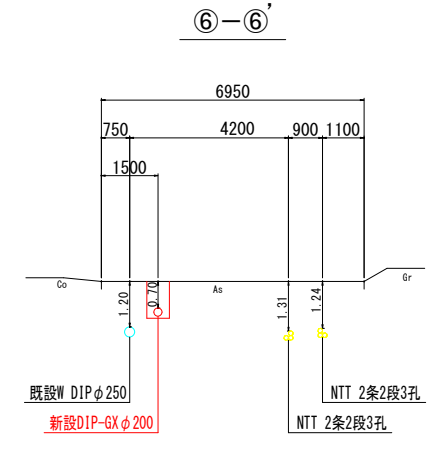
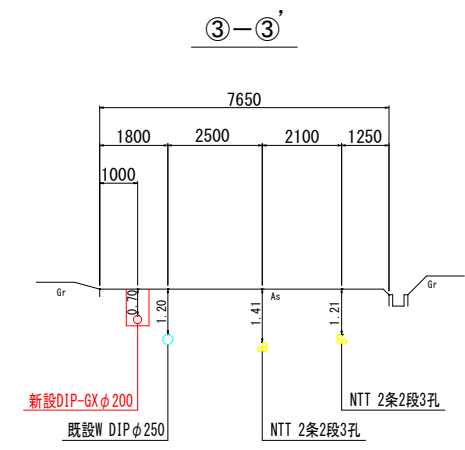
S=1 : 60



工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設替工事 (国府・安曇地区その2)		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	本設平面図(3)、本設配管図(3)		
縮 尺	図 示	図面番号	4
志 摩 市 上 下 水 道 部			

横断面図

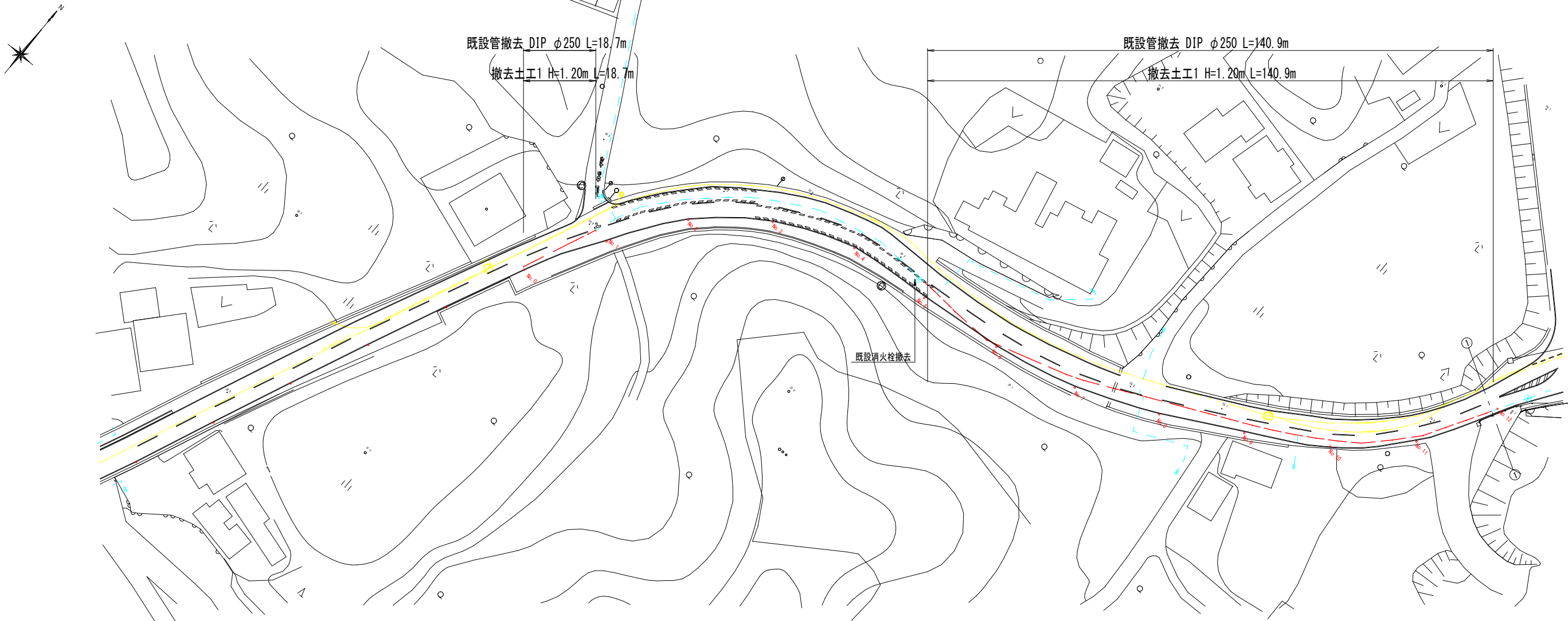
A1 S=1:100
A3 S=1:200



工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設替工事（国府・安乗地区その2）		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	横 断 面 図		
縮 尺	図示	図面番号	5
志 摩 市 上 下 水 道 部			

既設管撤去平面図(1)

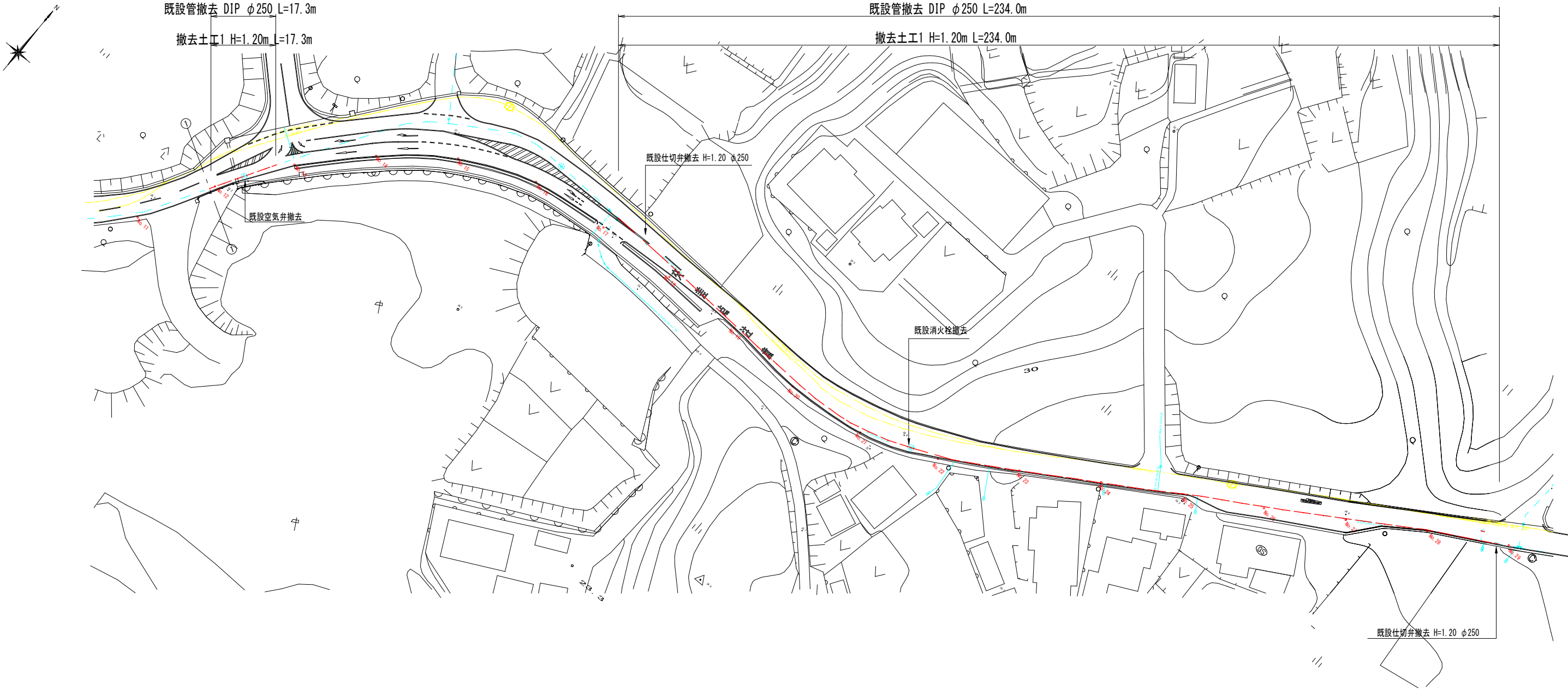
A1 S=1:500
A3 S=1:1000



工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設替工事 (国府・安乗地区その2)		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	既設管撤去平面図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	6
志 摩 市 上 下 水 道 部			

既設管撤去平面図(2)

A1 S=1:500
A3 S=1:1000



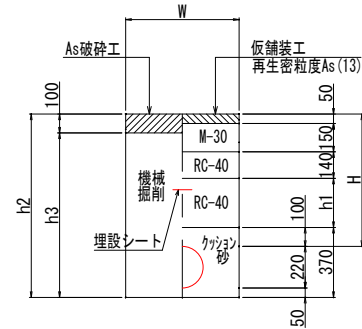
工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設替工事 (国府・安乗地区その2)		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	既設管撤去平面図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	7
志 摩 市 上 下 水 道 部			

土工断面図(1)

A1	S=1:20
A3	S=1:40

土工断面1号

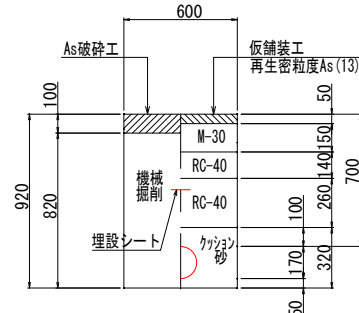
県道・車道
DIP-GXφ200 H(下表参照)



土工番号	H	h1	h2	h3	W	矢板
土工断面1-1号	700	260	970	870	600	
土工断面1-2号	900	460	1170	1070	600	
土工断面1-3号	1100	660	1370	1270	600	
土工断面1-4号	1200	760	1470	1370	600	
土工断面1-5号	1500	1060	1770	1670	900	1段L=2.0m

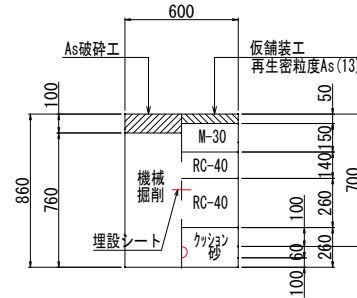
土工断面2号

県道・車道
DIP-GXφ150 H(下表参照)



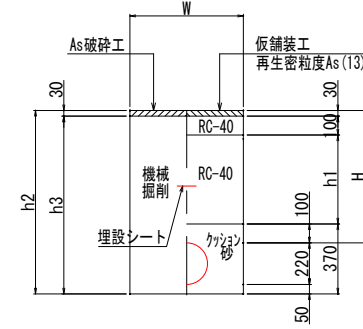
土工断面3号

県道・車道
HIVP・PPφ50 H=700



土工断面4号

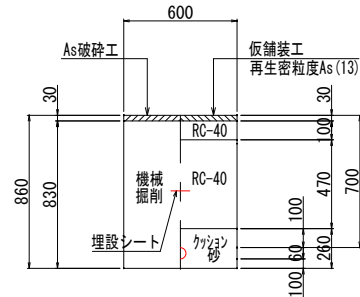
県道・歩道
DIP-GX ϕ 200 H(下表参照)



土工番号	H	h1	h2	h3	W	矢板
土工断面4-1号	700	470	970	940	600	
土工断面4-2号	1100	870	1370	1340	600	

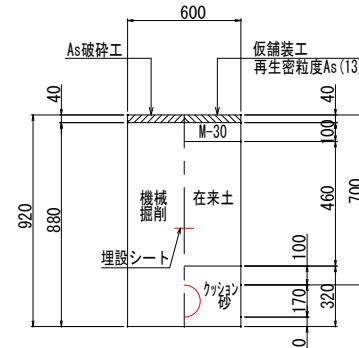
土工断面5号

県道・歩道
H1VP ϕ 50 H=700



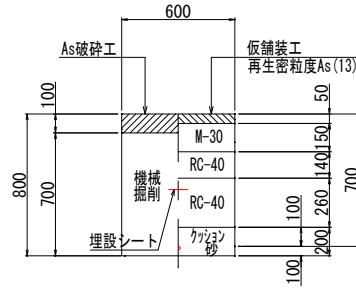
土工断面6号

市道W<5.5m
DIP-GX ϕ 150 H(下表参照)



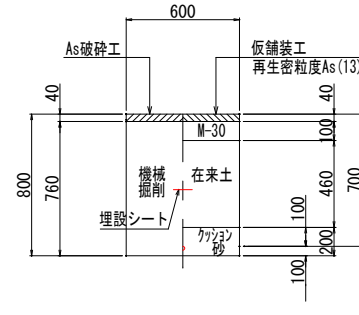
土工断面7号

県道・車道
 給水管PPφ40以下 H=700



土工断面8号

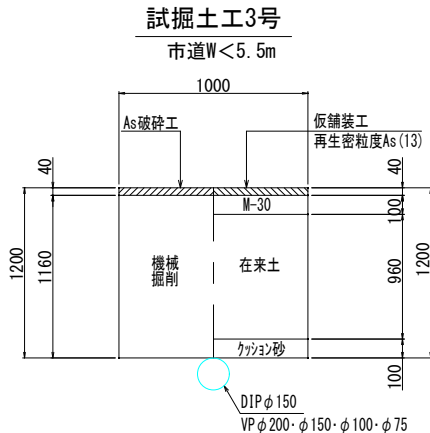
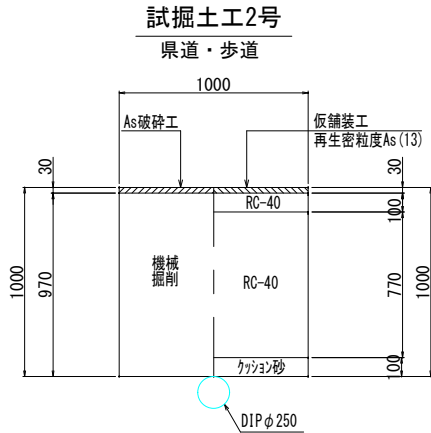
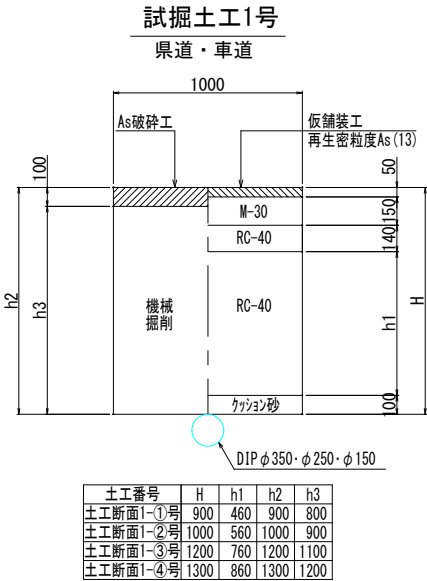
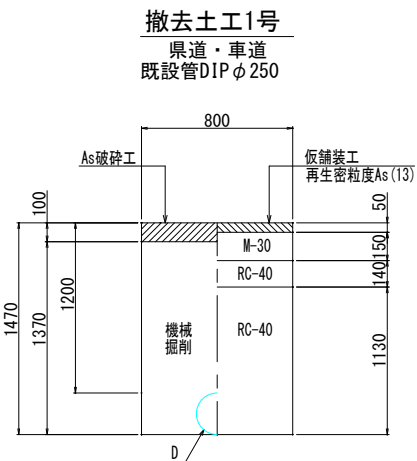
市道W<5.5m
給水管PPφ40以下 H=700



工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設管工事 (国府・安楽地区等2)		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	土工断面図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	8
志 摩 市 上 下 水 道 部			

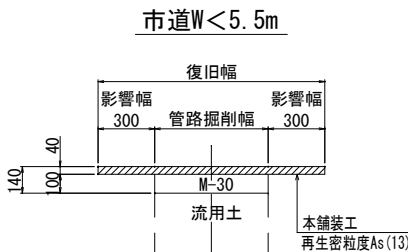
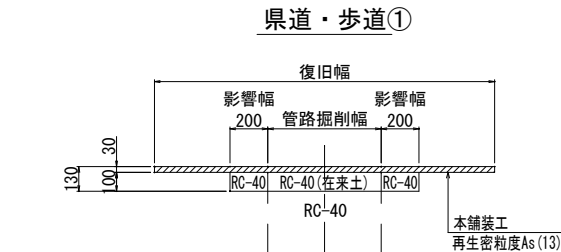
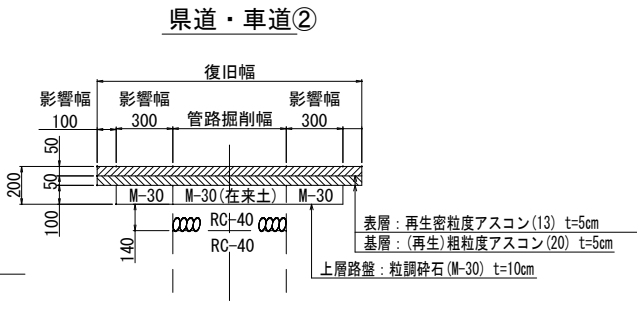
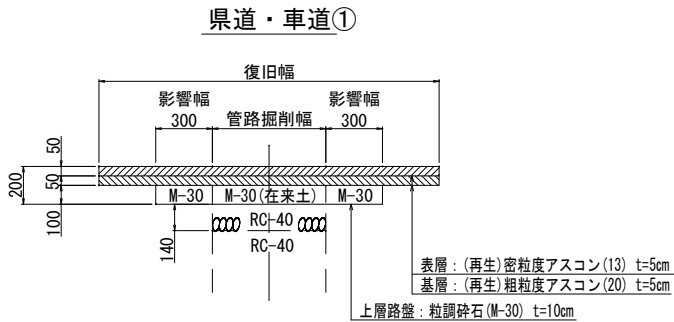
土工断面図(2)

A1 S=1:20
A3 S=1:40



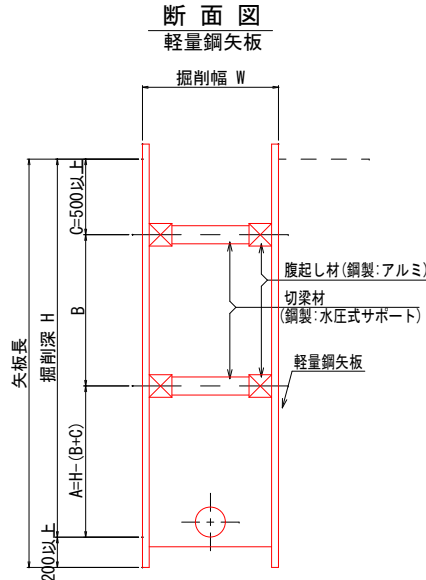
路面復旧図

S=NO SCALE



土留工標準図(参考図)

S=NO SCALE



掘削深	木矢板矢板材		支 保 材	
	矢板長	厚み	段数	腹起し材 切梁材
1.5m≦H<1.8m	2.0m	3.5cm	1	軽量金属 水圧式 サポート
1.8m<H<2.0m	2.5m	3.5cm	1	
2.0m<H<2.3m	2.5m	3.5cm	2	
2.3m<H<2.5m	3.0m	3.5cm	2	
2.5m<H<2.8m	3.0m	3.5cm	2	
2.8m<H<3.3m	3.5m	3.5cm	2	
3.3m<H<3.8m	4.0m	3.5cm	3	

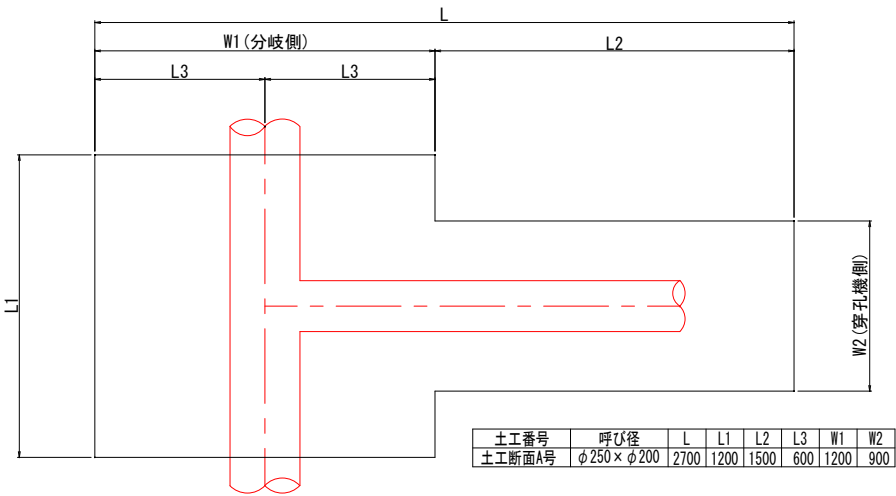
※同様に矢板材についても、支保材を含めた検討を要しながら施工を行うものとする。
※腹起しの設置位置については、現場状況に応じ検討を行うものとする。
※掘削深が2.0mを超える場合は、支保材2段とする。
矢板は根入長0.2m以上を考慮すること。

工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設替工事 (国府・安乗地区その2)		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	土工断面図(2)		
縮 尺	図示	図面番号	9
志 摩 市 上 下 水 道 部			

土工断面図(3)

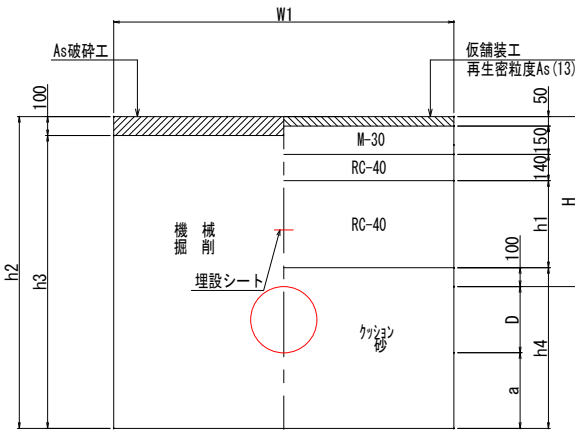
A1 S=1:20
A3 S=1:40

不断水土工A
県道・車道



不断水土工A(分岐側)
県道・車道

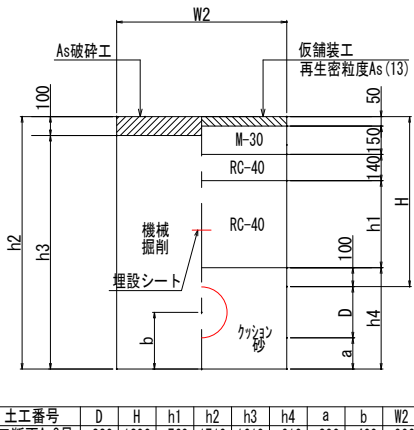
φ250×φ200



土工番号	D	H	h1	h2	h3	h4	a	W1
土工断面A-1号	270	1200	760	1770	1670	670	300	1200

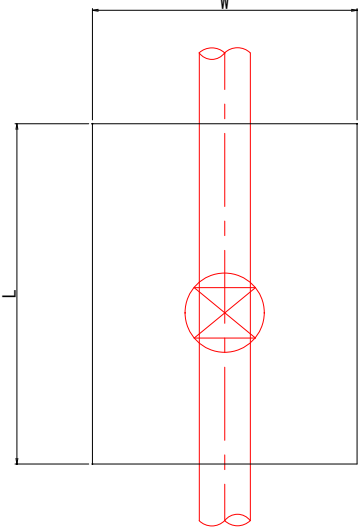
不断水土工A(穿孔機側)
県道・車道

φ250×φ200



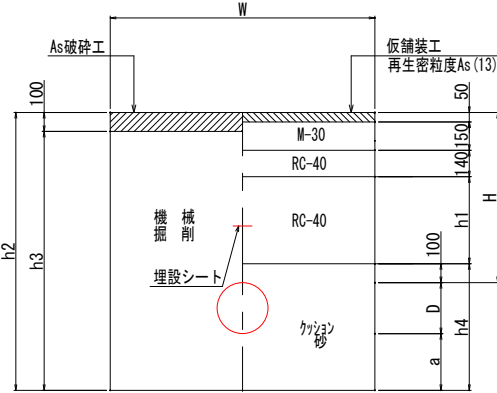
土工番号	D	H	h1	h2	h3	h4	a	b	W2
土工断面A-2号	220	1200	760	1710	1610	610	290	400	900

不断水土工C
県道・車道



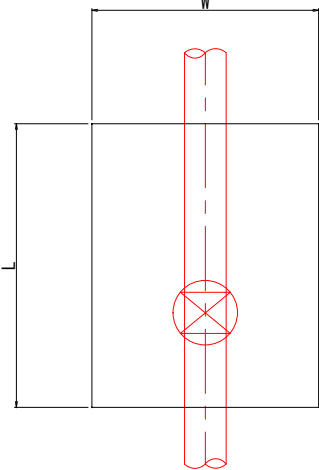
不断水土工C

県道・車道
φ250、H(下表参照)



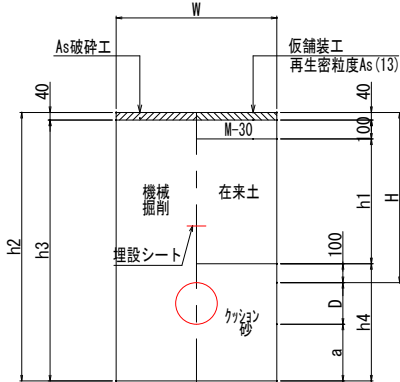
土工番号	D	H	h1	h2	h3	h4	a	L	W
土工断面C号	270	1200	760	1720	1620	620	250	1800	1400

不断水土工D
市道W<5.5m



不断水土工D

市道W<5.5m
φ150、H(下表参照)

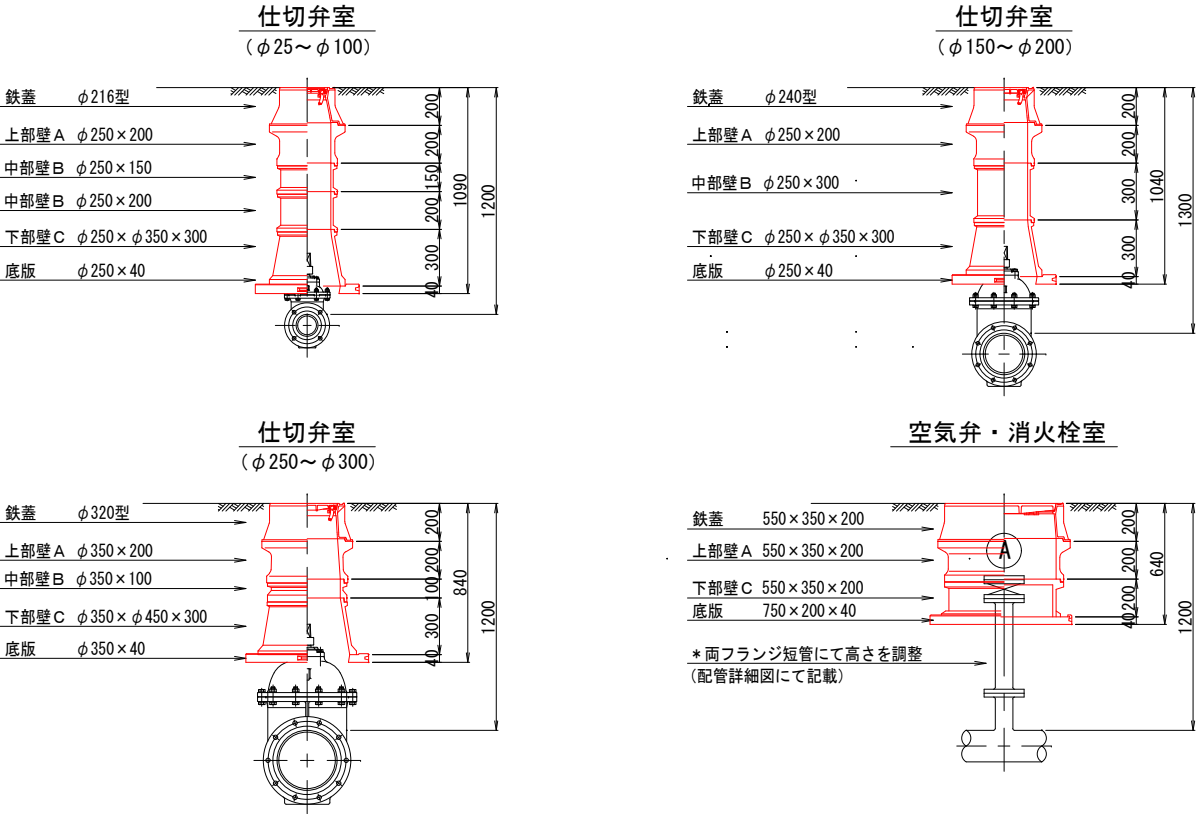


土工番号	D	H	h1	h2	h3	h4	a	L	W
土工断面D号	170	1200	960	1570	1530	470	200	1300	1200

工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設替工事 (国府・安乗地区その2)		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	土工断面図(3)		
縮 尺	図示	図面番号	10
志 摩 市 上 下 水 道 部			

弁室据付標準図

A1 S=1:20
A3 S=1:40



仕切弁室（φ25～φ100） ●印：φ75 ○印：φ100

H	鉄蓋	上部壁 A			中部壁 B			下部壁 C		下部壁 A C		底板
	φ216型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
500	●○									●○		●○
600	●○										●○	●○
700	●○	○	●					●○				●○
800	●○	○	●						●○			●○
900	●○	○	●	●○					●○			●○
1000	●○		●○		○	●			●○			●○
1200	●○		●○	●	○	○	●		●○			●○
1300	●○		●○		○	●	●○		●○			●○

仕切弁室（φ150～φ200） ●印：φ150 ○印：φ200

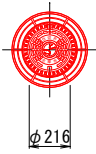
H	鉄蓋	上部壁 A			中部壁 B			下部壁 C		下部壁 A C		底板
	φ240型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
600	●○									●○		●○
700	●○										●○	●○
800	●○		●					●			○	●○
900	●○	○	●						●○			●○
1000	●○		●○	●					●○			●○
1200	●○		●○			○	●		●○			●○
1300	○		○				○		○			○

仕切弁室（φ250～φ300） ●印：φ250 ○印：φ300

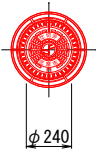
H	鉄蓋	上部壁 A			中部壁 B			下部壁 C		下部壁 A C		底板
	φ320型	φ350×150	φ350×200	φ350×100	φ350×150	φ350×200	φ350×300	φ350×φ450×200	φ350×φ450×300	φ350×φ450×150	φ350×φ450×300	φ350×40
700	●○									●○		●○
800	●○									○	●	●○
900	●○	●						●			○	●○
1000	●○	●	○					○	●			●○
1100	●○	●	○	●					●○			●○
1200	●○	●	○		○	●			●○			●○
1300	●○	●	○			○	●		●○			●○

注：標準図の組合せは標準であり、設置する仕切弁のボルトナットが見える程度に調整リング等で調整すること。
鉄蓋は、市名・市章入りとする。
レジンコンクリート製とする。

鉄蓋 φ216型



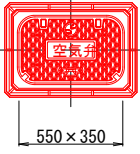
鉄蓋 φ240型



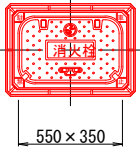
鉄蓋 φ320型



空気弁鉄蓋 550×350型



消火栓鉄蓋 550×350型



消火栓蓋はカラー塗装とする。

空気弁室（単口用）

H	鉄蓋	調整リング	上部壁 A	中部壁 B		下部壁 C			下部壁 A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	○	○	○			○				○
800～	○		○				○			○

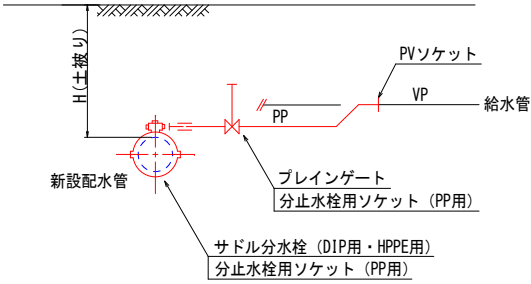
消火栓室（単口用）

H	鉄蓋	調整リング	上部壁 A	中部壁 B		下部壁 C			下部壁 A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	○	○	○			○				○
800～	○		○				○			○

注：土被りH=800以上の消火栓・空気弁室については、両フランジ短管にて消火栓・空気弁（補修弁含む）の設置高を調整するため、弁室の高さ(底高)は補修弁の下あたりになるように調整すること。

給水管布設標準図

S=NO SCALE



給水番号	サドル分水栓	管種・口径	土工番号	延長	備考
①	φ200×φ25	PEφ25	17	L=10.0m	
②	φ200×φ25	PEφ25	17	L=2.5m	
③	φ200×φ25	PEφ25	17	L=2.7m	
④	φ200×φ25	PEφ25	17	L=0.5m	
⑤	φ200×φ25	PEφ25	17	L=1.0m	
⑥	φ200×φ50	PEφ50	6	L=12.0m	仕切弁φ50
⑦	φ200×φ25	PEφ25	17	L=1.5m	
⑧	φ200×φ25	PEφ25	17	L=1.3m	
⑨	φ200×φ25	PEφ25	17	L=1.0m	
⑩	φ200×φ50	PEφ50	6	L=0.8m	仕切弁φ50
⑪	φ200×φ25	PEφ25	17	L=2.8m	

工 事 名	令和8年度 重要給水施設 配水管布設替工事（国府・安乗地区その2）		
施工箇所名	志摩市 阿児町 地内		
図面の種類	弁室据付標準図・給水管布設標準図		
縮 尺	図示	図面番号	11
志 摩 市 上 下 水 道 部			